

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成30年6月30日

都道府県知事
(市長) 大分県知事 殿



提出者 大分県竹田市萩町北原5020番地
住所 農事組合法人工キ牧場組合
氏名 代表理事 菅 敏昭
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0974-68-2732

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 工キ牧場組合
事業場の所在地	大分県竹田市萩町北原5020番地
計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 2,500頭
③従業員数	7人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	豚のふん：処理業者委託(堆肥化) 豚の尿：水処理して放流 豚の死体：化製業者委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表者が下記事項を行う(廃棄物総括責任者兼担当者)

- ・廃棄物処理方針の決定
- ・廃棄物処理に関する各種事項の決定承認
- ・廃棄物処理計画の作成
- ・委託契約の締結事務
- ・産業廃棄物管理票交付管理
- ・行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(29年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	動物の死体
	排出量	4951 t	10.6 t
	(これまでに実施した取組)		
該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
該当なし			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
該当なし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
該当なし	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4951 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 29 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	10.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 家畜ふんは、再生利用業者へ全て処理委託し堆肥化している ・ 動物の死体は委託処理している 		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	10.6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
精にし			
※事務処理欄			